

講演会

学習院大学大学院 人文科学研究科 身体表象文化学専攻

夏目房之介教授 最終講義

「マンガ研究は

なぜ面白いのか」

2021年3/6(土)

14:00~17:00

YouTubeオンライン配信

第一部 [講義]

「現代マンガ学講義」の<sup>いま</sup>現在

第二部 [鼎談]

夏目房之介×中条省平 (本学教授) ×佐々木果 (本学非常勤講師)

司会：三輪健太郎 (跡見学園女子大学専任講師)

夏目房之介先生が本学に着任されたのは2008年のことです。それから毎年、13年間の長きにわたり担当してきた「現代マンガ学講義」は、学部生向けの概論にとどまるものではなく、「表現論」と社会や歴史の接続可能性をさぐる夏目教授の思考の軌跡そのものでもありました。第一部「現代マンガ学講義の<sup>いま</sup>現在」では、講義内容の変化をふりかえりながら、「夏目房之介の現在地」についてお話しいただく予定です。

さらに第二部の鼎談では、中条省平先生、佐々木果先生とともに、学習院大学身体表象文化学専攻におけるマンガ研究のこれまでとこれからについて、本専攻の修了生である三輪健太郎先生の司会のもと、語りあっていただきます。

参加方法等詳細

【専攻HP】

[https://](https://www.gakushuin.ac.jp/univ/g-hum/cult/)

[www.gakushuin.ac.jp](https://www.gakushuin.ac.jp/univ/g-hum/cult/)

[/univ/g-hum/cult/](https://www.gakushuin.ac.jp/univ/g-hum/cult/)

(下記QRコードからもアクセスできます)

